

こころの健康と アルコール・薬物依存症

わが国の自殺による死亡者は、13年連続で年間3万人を超えています。命を救い、病を治し、健康を保つことを目標にする医療従事者として、危機感を抱かないではいられません。現代においてこころの健康を常に保つことは簡単ではありませんが、病気の症状が出ても隠さず、医療関係者に早めに相談していただくことを願っています。

こころの健康の危機の一つとしてアルコール・薬物依存症があり、最近ではうつ病に次ぐ自殺の危険因子として考えられるようになってきています。この機会にこころの健康と病についてご一緒に考え、依存症の治療についての最近の取り組みをご紹介しますと思います。

講演会
日時

平成23年 **7月9日(土)**
13時～14時00分(開場は12時30分)

参加費
無料



講師：^{かわぞえ}川副 泰成氏 神奈川県立精神医療センターセリがや病院 院長

プロフィール：昭和56年に千葉大学医学部を卒業後、国立国府台病院(千葉県市川市)、総合病院国保旭中央病院(千葉県旭市)で臨床研修を行う。基幹病院の旭中央病院に28年間勤務。平成20年より院長補佐、平成22年10月より神奈川県立精神医療センターセリがや病院院長。専門領域は臨床精神医学、総合病院精神医学、社会精神医学。

定員 500名

対象
参加方法

当日先着順
どなたでも参加いただけます。

※事前のお申込みは必要ありません。
※定員に達した時点で入場をお断りする場合がございます。
ご了承ください。

問い合わせ

平日 8時45分～17時15分

◆横浜市健康福祉局 こころの健康相談センター
☎045-476-5505 ☎045-476-5581

会場 鶴見公会堂 ホール
(フーガ1 6階)

●JR・京急「鶴見駅」下車徒歩すぐ

※駐車場はありませんので、公共交通機関でおいでください。

